

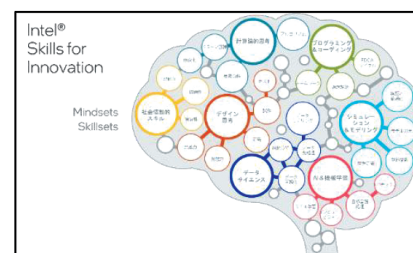


次世代を育てる教育改革 ～インテル® Skills for Innovation～

インテル株式会社 パブリックセクター事業本部
公共・文教事業推進部

大西 清香 氏

デジタル化が進む社会では、雇用の需要が大きく変化しています。AIやデータサイエンス、プログラミングなどのスキルが求められる一方、単純業務の需要は減少しています。こうした変化に次世代が対応するためには、課題解決能力や創造的な思考力、計算論的思考といったスキルセットに加え、柔軟性や協働力を養うソーシャル・エモーショナルスキルなどのマインドセットが重要です。



インテル® Skills for Innovation (SFI) は、これらのスキルとマインドセットを育成する教育フレームワークです。児童生徒が将来の社会で活躍するための基盤を提供するとともに、教育に携わる皆さんの学びの変革をグローバルに支援しています。

■教育現場への展開 - SFIフレームワークとSTEAM Lab.

現在、インテルでは日本国内の教育委員会、教員養成系大学や学校と連携してSFIフレームワークを展開し、テクノロジーを活用した授業を通じ、教員が児童生徒とともに学びを深化させる新しい教育モデルを推進しています。その一環として、スターターパック（教材）や教員研修のほかに、インテルパートナーとともに「STEAM Lab プラットフォーム」として学習環境整備と活用の実証を進めております。高性能PC、高速LAN、デジタルコンテンツ制作アプリ、3Dプリンターなど、インフラから周辺機器までをトータルに整備し、次世代のテクノロジー活用人材の育成を支える学習環境を実現しています。

戸田市とは2017年より、最新テクノロジーを活用したSTEAM教育について共同研究を行ってまいりました。戸田市立戸田東小・中学校でのプロジェクト型学習における課題解決・創造性発揮のためのテクノロジー活用は、まさにインテルのめざすSTEAM教育の姿です。テクノロジーが児童生徒の「選択肢」を増やし、それが主体的な学び、学びの深まりにつながっています。



今後はSFIフレームワークやSTEAM Labの成果を基盤に、戸田市とインテルがさらなる連携を図り、教育現場での実践例を全国に広めていくことを目指します。こうした連携の実践が、日本の教育現場に新たな視点と方法を提供できれば嬉しく思います。

インテルは、SFIフレームワークを通じ、児童生徒が将来の社会で活躍するために必要なスキルを習得できるよう、未来の教育と社会をつなぐ挑戦が、多くの現場で実を結ぶことを期待しています。



STEAM Lab の
取り組みについて



SFI のWebsite はこちら



スターターパックはこちらからダウンロード！
登録コード：IntelSFIJapan

教育委員会ロイヤー研修会

教育委員会ロイヤーの小美野達之氏によるスクールコンプライアンスに関する研修会を市内小学校4校、中学校4校、計8校で実施した。

テーマとしては、「①日々の指導や保護者対応全般における法的な留意事項」「②いじめに関する法的知識と、指導上の留意事項」を学校が選択し、実施した。学校現場での日々の対応の際に、教育的思考だけの判断ではなく、法的思考も取り入れた対応をしていくことが大切であることを学んだ。

